

18 陸上ホッケー部

11月18日(日)

会場：舞洲ホッケー場

ホッケー部の新人戦の観戦に行きました。会場は舞洲ホッケー場です。以前は長居球技場が使用されていましたが、事情により舞洲に移りました。交通の便が悪いというのが最大のネックです。しかし、高校生の大会から社会人リーグまで幅広く使用されており、今や大阪のホッケーの聖地となっています。

対戦相手は星光学院高校です。大阪府内に男子ホッケー部のある高校は現在、天王寺高校、星光学院、開明高校、精華高校そして本校の5校です。ここ3年、星光学院が大阪の代表となっています。

試合は両チームともに決め手がなく、一進一退の展開となりましたが、後半の中盤に相手の右側から流れたボールを、サークル内でディフェンス陣のストップミスがあり、そのまま押し込まれて失点しました。結局、この失点で0-1で敗退しました。

高校のホッケー選手のほとんどが高校入学後に競技を始めます。また、各校ともに、部員数は多くはなく、3年生が引退した後は、どうしても2年生単独のチームではなく、1年生を含むチームになります。そのために、技術、体力面の向上が大きな課題になると思います。

今回の試合を見て、あらためて体力、特に下半身の強化の必要性を感じました。また、基本的な技術（ヒット、ストップ、ドリブル）もまだまだです。この冬、部員たちがどれだけ高い意識をもって練習できるかにかかっていると思います。

いずれの学校も大きな力の差はありません。次年度に向けて頑張ってもらいたいと思います。

